

単機関研究用

研究課題名：

原発性肺癌における胸膜浸潤予測因子の検討

1. 研究の対象

2019年1月1日から2025年5月31日にかけて当院で肺癌手術を施行された患者さん

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

原発性肺癌における胸膜浸潤の有無は、病期分類（特にT因子）や術式選択、予後予測において極めて重要な因子です。特に胸膜浸潤が認められる症例では、進行度が上がり、より侵襲的な手術や術前化学療法が検討される場合もあります。しかし、現状では術前画像による胸膜浸潤の診断精度には限界があり、術中・術後の病理診断によって初めて確定されることが多いです。

本研究では、CTやPET-CTといった一般的に広く利用されている画像モダリティに着目し、胸膜浸潤を高精度で予測し得る画像的特徴を明らかにすることで、術前診断の質の向上を目指します。術前の画像診断に基づく信頼性の高い胸膜浸潤予測因子を同定することにより、術前治療方針の最適化や外科的切除の適応判断に貢献することを目的としています。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2027年3月31日

・情報等の利用を開始する予定日 研究実施許可日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者ID（情報管理に使用）、病理組織ID（情報管理に使用）、年齢、性別、診断名、術式、手術日、喫煙歴、画像検査結果（CT、PET-CT）、病理結果（組織型、腫瘍サイズ、胸膜浸潤、脈管、リンパ管侵襲）、遺伝子検査の有無、遺伝子検査の結果、細胞診結果、予後、再発

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出く

ださい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、お申出の目安は、研究実施許可日から1か月以内とさせていただきますが、それ以降でも受け付けております。ただし、すでに解析が完了している場合など、患者さんの情報を研究から削除できないことがありますので、ご了承ください。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 胸部・心臓血管外科

担 当 者：胸部・心臓血管外科学講座 助教 手石方崇志（研究責任者）

電話番号：0952-34-2345

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日から研究終了予定日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。